

A 1. シノドスの教会の特徴的しるし

20. シノドスの教会は、洗礼に由来する共通の尊厳を認識することに基づいて設立され、その洗礼は、受けるすべての人を皆、神の息子と娘、神の家族の一員とし、したがって、唯一の霊が住まい、共通の使命を果たすために遣わされるキリストにおける兄弟姉妹とする、という認識です。

シノドスの教会は、交わりの地平の中以外では理解できないものであり、それはまた、つねに、人間存在のあらゆる次元において福音を告げ知らせ、受肉させるという一つの宣教でもあるのです。

21. シノドス的な教会とは耳を傾ける教会です。

23. シノドス的な教会は謙虚であろうと希望し、ゆるしを請わねばならず、学ぶべきことがたくさんあると理解しています。

24. シノドスの教会とは、出会いと対話の教会です。

25. シノドスの教会は、他の宗教の信者や、教会を取り囲む文化や社会、そして何よりも教会そのものを貫く数多くの不一致の中で、出会いと対話の文化を実践するよう求められています。この教会は、それが担う多様性を恐れることなく、画一化を強いることなく、それを大切にします。

シノドスの教会は、「わたし」から「わたしたち」への移行を促します。

26. シノドスの教会は、開かれ、すべての人を歓迎し、受け入れるのです。

27. シノドスの教会は、愛と真理の関係性をより深く理解せよという呼びかけに、誠実に、恐れることなく直面します。

28. シノドスの教会の特徴は、緊張に押しつぶされることなくそれを運営する能力です。

29. とともに歩もうとすることはまた、わたしたちを不完全さという健全な不安に触れさせることになります。

30. シノドスの教会は、典礼で祝われる神秘の源泉によって絶え間なく自らを養うのです。

31. シノドスの教会がまた識別の教会でもある理由であり、それは、さまざまな霊的伝統の中でこの語がもつ豊富な意味においてそうなのです。

